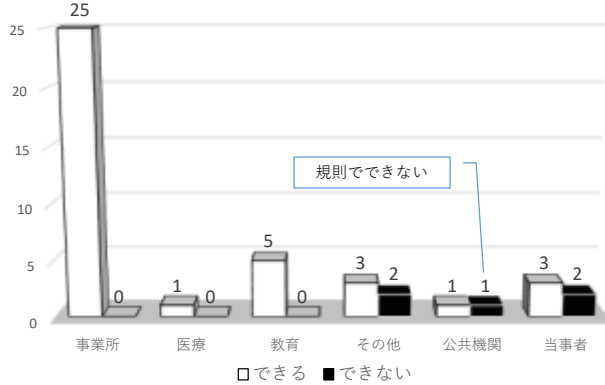


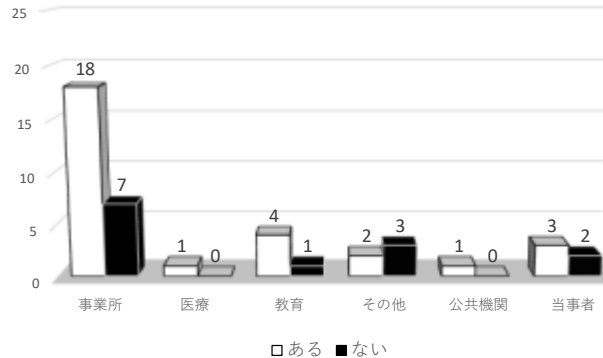
鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会 オンライン会議導入検討のためのアンケート調査結果

調査目的	2回目の緊急事態宣言を受け、前回同様にテーマ別チームの会議が延長となる事態が発生していることから、鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会として今後「オンライン会議」が「参集型会議」の代替となるかを検討するための資料として、各参加者のオンライン会議の導入状況などを把握するために実施。
調査対象	鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会委員及びチームメンバーのうち市職員を除いた58名
調査期間	令和3年1月14日から令和3年2月5日まで
調査方法	郵送配付、FAX及びメールで回収
回収結果	43件 回答率74%

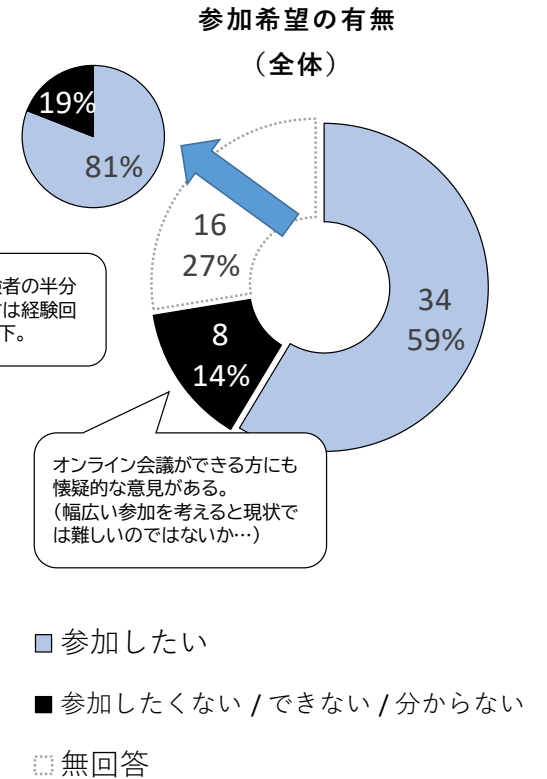
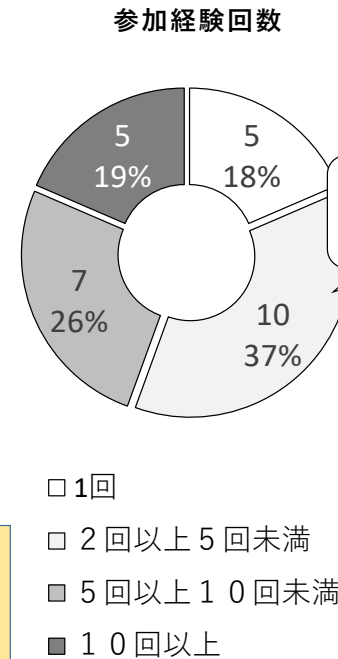
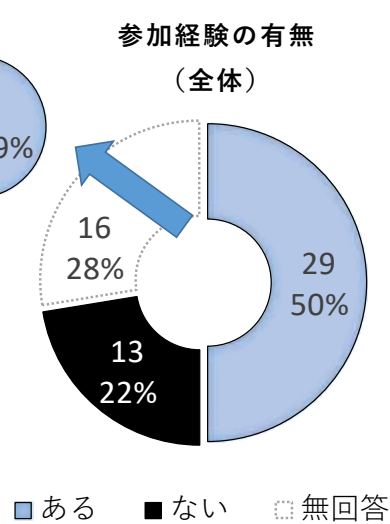
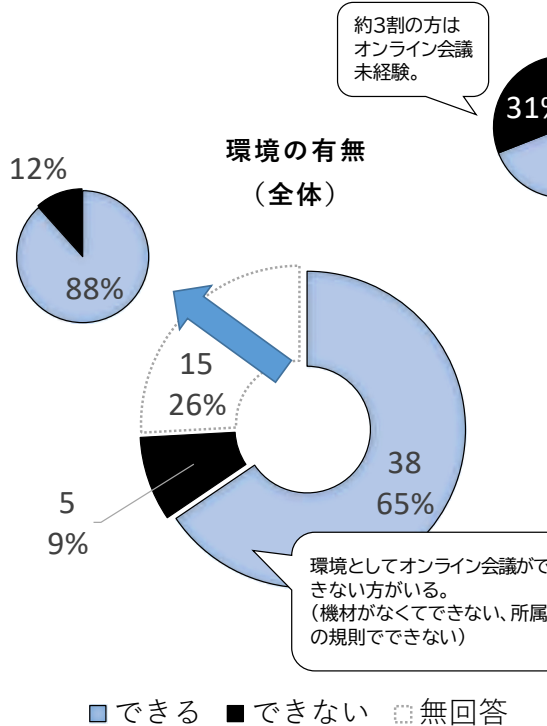
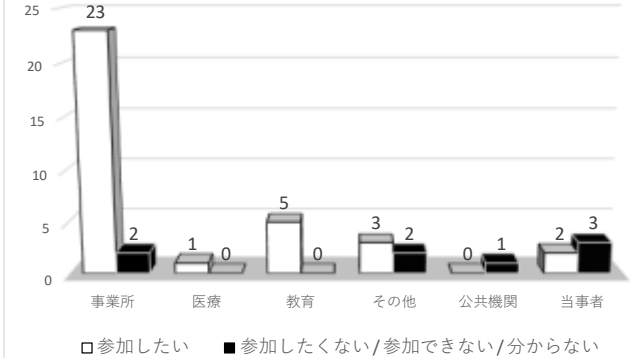
オンライン会議を実施する場合の環境の有無



オンライン会議への参加経験の有無



オンライン会議を実施した場合の参加希望の有無



調査対象：鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会委員及び地域連携部会テーマ別チーム参加者（市職員及び重複者を除く）58人

マイナスイメージの主な意見

環境の問題	① PC環境の整備の必要性	意見数 18件
	機器の操作や準備が苦手な方には負担、急な操作が必要な場合ストレスになる。会議の中断が考えられる。	
	通信状況により、ききとりにくい。	
	PC、ネット環境周りの突発的トラブルに対応ができない。/ネット環境によって止まってしまうことがある。中断などにより会議に大きく支障がでる。	
	参加者全員がオンライン会議の環境と、ある程度のオンラインへの知識(?)を統一できるかが疑問/全員が参加できるとは思わない。全員がオンライン会議ができる環境にあるのか。	
	インターネットの接続状況や回線速度による音声の聞き取りづらさ。	
	② スペース確保の必要性	意見数 4件
	Webカメラとマイクがないので、チャットのみでの参加になる。発言をスムーズに入力できないと待たせてしまう。PC環境により参加できる部屋が決まってしまうため、電話がかかってくるのが予想される。	
	利用者がある時間帯の場合の音漏れ。内容によってはこちらから話にくい場合がある。	
	参加できると思うが、場所の確保を行う必要がある。環境が整えられれば参加したい。	
会議運営の問題	電話相談が入り、他の職員が対応する場合、まわりの声がどれくらいオンライン会議に届いてしまうのか。個室ではないので、他の職員にも配慮が必要になるかと思う。	
	③ 操作技術の習得の必要性	意見数 14件
	すべての出席者が問題なく機会の操作ができるか。/使い慣れるまで時間がかかる。	
	機会操作に関する不安がある。/操作に慣れていない方の対応が必要になる。	
	④ オンラインならではの進行技術・参加ルールの必要性	意見数 26件
	リアルな会議でも、チームの方向性や会議の進め方に思った以上に苦労した。オンラインだとさらに難しくなるかもしれないと感じる。	
進行が慣れるまでは、難しい気がする。/進行する方の責任大(うまくまとめ・意見を引き出すなど)		
議論が上手く進むのか。/出席人数が多いと意見を言いにくい。意見が分かりにくい。		
	⑤ 事前準備の必要性	意見数 3件
	資料の事前配付(メール・送付etc)。/どれだけ事前準備ができるかで内容の深まり方が今まで以上に変わりそうだ。	
	会議(議題を明確にたて)の工夫・事前準備(意見を前もってメールなどで集約)など必要。	
総合的問題	⑥ 参加の機会確保の必要性	意見数 4件
	参加できる人が限られるのではないか。	
	視覚、聴覚の障がいを持っている方の参加。	
	⑦ オンライン会議を補完する機能の必要性	意見数 6件
	微妙なニュアンスが伝わりづらい。表情が分からない。	
その場の雰囲気(集まることによる)というのが少なからずあると思うが、それがいないことによる微妙な食い違いが出ないか。		
会議以前のコミュニケーションがとれない(ちょっとした話ができしたが、できない)。/横のつながりが持ちにくい。/雑談ができない。		

プラスイメージの主な意見

参加の利点	① 移動時間の短縮・交通費の削減	意見数 19件
	移動がないので効率的に時間が使える。	
	会議会場までの移動が不要。	
	移動時間・費用の短縮節約。	
	時間・交通費の制約が少なくなる。	
	自宅に居ながら参加できる。	
	出張しなくて良い。	
	② 感染リスク回避	意見数 7件
	コロナ禍なので感染リスクが減る。/密が防げる。	
	体調が悪くても参加しやすい。	
会議運営の利点	③ スムーズな会議運営	意見数 各1件
	会議の終わりの時間が守られる傾向が多い。	
	資料の共有などが楽。	
	参加がしやすく、集中できる。	

設問3 オンライン会議で <u>便利</u> だと思う点	
1	移動がないので効率的に時間が使えた。
2	会議会場までの移動が不要
3	参加がしやすく、集中できました。
4	移動時間等、時間の短縮
5	出張しなくて良い。
6	移動時間・準備時間の削減ができる。
7	遠隔対応できる。
8	会場まで出向く時間が省けます。
9	移動がない、終わりの時間が守られる傾向が多い。
10	会場に行く時間がはぶける。一人だけがしゃべる状態が比較的防げる。
11	移動がない。密が防げる。自宅に居ながら参加できる。
12	移動が発生せず、外出による感染リスクがゼロ
13	移動時間・費用の短縮節約
14	コロナ禍なので感染リスクが減る。
15	移動しなくても参加できる。
16	複数人が集まらなくても会議を行える。資料の共有等が楽だった。
17	移動に時間がとられず、ギリギリまで支援に入れる。
18	コロナ禍でも会議はできるということ。
19	集まらずに会議でできる。
20	時間・交通費の制約が小さくなる。
21	会場までの移動がないため開催時間を早めることができる。
22	会議室まで出向かなくてよい。
23	移動時間の節約、場所を用意しなくてよい、場所に間に合わない、行けないときでも参加できる。発言しやすい。
24	職場から移動しなくてよい。
25	感染対策
26	移動時間がないこと。
27	移動がなく参加しやすかった。体調が悪くても参加しやすい。
28	移動に時間をとられなくてすむ。
設問3 オンライン会議で <u>不便</u> だと思う点	
1	マイクをオンにすると周りの音が入ってしまい迷惑をかけた。話のタイミングが難しいので、一方的になりやすいと感じた。
2	双方向のやり取りに時間がかかる。一方的な説明になりがち。
3	聞きづらく感じるにおががあった
4	環境により通信が途絶えることにより、中断してしまう。
5	会議以前のコミュニケーションがとれない（ちょっとした話ができしたが、できない）
6	雑音が入ったり、操作に慣れていない方の対応が必要

7	会話がとぎれてしまう。
8	微妙なニュアンスが伝わりづらい。表情が分からない。
9	通信環境に左右されてしまいます。使い慣れるまで時間がかかります。
10	話し合いになりやすく、一人以外がしゃべれない。深まりにくい。
11	司会が指名しないと誰が発言するかタイミングがはかれない。設備、設定の不具合にすぐ対応できない。
12	資料等の共有ができるのか、パソコン操作が苦手な方が参加できるのか。
13	なし（あえて出すなら会話は1人ずつがしないと声が混雑してわからなくなる）
14	時間がかかり制限される
15	あまりない。強いて言えば五感を感じながら話せないこと。
16	全員が内容や進行についていけているのかが分かりづらかった。
17	まだ、1回しか参加していないので、良くわかりませんが、受け身になりがちでした。
18	設備の不具合がおこると会議に大きく支障がでる。
19	意見を言うタイミングが難しい。音声聞き取りづらかった。
20	機件操作に関する不安がある、横のつながりが持ちにくい。
21	複数の参加者が同時に発言すると聞き取れない
22	他の参加者と会議の前後に雑談ができないこと。
23	他の人の意見も分かりにくい。
24	出席人数が少ない場合は対話的に意見も言えるが、複数になると不可能。
25	オンライン会議に参加したことがないので、操作の点など不安です。
26	話し合うことが難しい（キャッチボールがスムーズにできな時に多人数）
27	ネット環境によって止まってしまうことがある。
28	発言がしにくい。タイムラグがある。

設問4 問題点・不安点

1	チームの方向性や会議の進め方に思った以上に苦労した。オンラインだとさらに難しくなるかもしれないと感じる。
2	利用者がある時間帯の場合の音漏れ。（事業所内の個室を利用する予定なので、内容によってはこちらから話にくい場合あり）
3	・機器の操作や準備が苦手な方には負担、急な操作が必要な場合ストレスになる。会議の中断が考えられる。・資料の事前配付（メール・送付etc）・会議録同様
4	全員が操作できるか、電波が良いかが心配です。あとは、声などは聞きやすくなるかと思うので良いように思います。
5	・全員が参加できるとは思わない・全員がオンラインができる環境にあるのか
6	チャットのみでの参加になるので、発言をスムーズに入力できないと待たせてしまう。また、チャットのみなので会議の司会進行ができない。PC環境により参加できる部屋が決まってしまうため、電話がかかってくるのが予想される。
7	・通信状況により、ききとりにくい。話が伝わっているか確認しにくいことが起こることが心配されます。・資料の共有方法など技術的においつきません。

8	電話相談が入り、他の職員が対応する場合、まわりの声がどれくらいオンライン会議に届いてしまうのか。個室ではないので、他の職員にも配慮が必要になるかと思う。
9	進行が慣れるまでは、難しい気がしています。どれだけ事前準備ができるかで内容の深まり方が今まで以上に変わりそうです。
10	オンライン会議を主導する側の技術的な慣れ、司会が均等に指名する等の慣れが必要かと思われます。
11	・議論が上手く進むのか・（ネット等の関係で）参加できる人が限られるのではない か
12	進行役の人がいれば特に問題はないと思います。
13	オンライン会議に参加したことがないので、実際のところよくわかりません。
14	・時間帯によってはPC環境に必ず入れる保障はない・何回か行えば大丈夫と思うが、 きちんと設定できるか不安
15	基本的に場所を設けて参集する形の会議を実施してもらいたい。
16	・PC,ネット環境周りの突発的トラブル対応ができない。・視覚、聴覚の障がいを持 っている方の参加。
17	特になし。利点が多く、コロナが収束してもオンラインで実施していただくと良い と思う。
18	・参加者全員がオンライン会議の環境とある程度のオンラインへの知識（？）を統一 できるかが疑問。・一定の人のみが積極的な参加になってしまわないか。・その場の 雰囲気（集まることによる）というのが少なからずあると思うが、それが無いこと による微妙な食い違いが出ないか。
19	一度やってみないとわからないと思います。
20	・進行する方の責任大（うまくまとめ・意見を引き出すなど）・会議（議題を明確に たて）の工夫・事前準備（意見を前もってメールなどで集約）など必要
21	インターネットの接続状況や回線速度による聞き取りづらさ（音声）
22	・すべての出席者が問題なく機会の操作ができるか。・リアルタイムで積極的な意見 交換ができるか。
23	コロナ禍での現状では「オンライン会議」のタイミングは整っているが、協議会委員 の構成メンバーは年齢などを考慮するとやや難しいと判断する。私自身そろそろPC卒 業という年齢に達しており不安がある。
24	意思疎通支援
25	・現状のコンピューターリテラシーの差がある。→リテラシーによってハードルがあ る方については、会議に参加することに限った研修等で対応できると思います。前回 の研修は、ホストになることなどや参加すること以外の機能の説明もあったので複雑 だったかもしれません。・環境がそもそも整っていない人がいる可能性。→この心配 が意見として出ますが、本質的にこれはオンライン会議に限ったことではないと思い ます。

26	皆さんで会っての会議がなかなかスムーズにできなかった会議もあったかと思うのですが、オンラインではスムーズに進行できるのか不安があります。
27	直接会えないので表情などがわかりずらく、空気などが読み取りにくい。
28	発言がかたよってしまう。議論を深めるのが難しい場合もある。その場の雰囲気分かりにくい。
設問5 オンライン会議を実施する場合に <u>参加したい</u> 理由	
1	移動時間がなくなるため、時間を有効に使える。
2	色々なことを共有できたらと思います。
3	今後必要になると思うので。
4	特にありません。今後もよりよい活動になるよう、積極的に参加させていただきたいと思います。よろしくお願いします。
5	時間が取りやすくなるのと皆さんの表情が見えるから。
6	このまま会議の中止（延期）が続くと、せっかくの取り組みが先に進まなくて、困っている方たちへの支援がいつまでも広げられない。
7	今年度はコロナで会議ができない状態が続いた。議題、検討事項は多くあるので、できる範囲で話を進めていけると良いと思う。
8	環境が整えられれば。
9	コロナ禍で参集型会議の代替となるのであれば。
10	オンライン会議を1回でも多く経験したい。
11	時間を決めてムダなくできる印象がある。もし、PCやネット周りで不明点があれば直接私が出向いてレクチャーすることも可能です。早急にオンライン化してほしいです。
12	現状では、なるべく集まらないでできた方が良いのかと思います。
13	集まって会議を行う状況ではないが、情報共有は行いたいため参加を希望します。
14	環境機器が整えば。
15	オンラインの利用の有無に関わらず、参加したいと思います。
16	自立支援協議会の役割は大きいので開催は必要だから。
17	コロナ禍において必要な手段だと思うから。
18	どのような方法であっても、必要な会議には参加したいと思っているので。
19	感染対策。
20	色々な方とお会いできる。勉強になる。
設問5 オンライン会議を実施する場合に <u>参加したくない（わからない）</u> 理由	
1	（どちらともいえない）現在のコロナ禍では、1度に集まらず実施できるオンライン会議はとても魅力的だと思いますが、幅広い参加者がいらっしゃると思っているので、現状ではどちらとも言い難いです…。書面でできれば、特に準備等も要らず良いのかなと思います。
2	（どちらともいえない）オンラインでの意見交換が想像できない。ファシリテーターの進行が重要？

3	やってみないとわからない。
4	どちらでも良い。会議内容による。
自由記述	
1	働くを支えるチームは、課題は多いが緊急性のある内容ではないので、参集型会議に戻れるタイミングでの再開でも良いのではと感じる。
2	オンライン会議運営人材育成プロジェクトにて、3回の講座には参加しましたが、それが始めてで、実際の会議になると操作が不安でついていけないかどうか慣れるまで、話を聞くだけでいっぱい、いっぱいになりそうです。試験的な練習をお願いします。
3	導入部のハードルがクリアできれば、会議の参加は可能になる人が増えると思います。そこがクリアできていない場合が多いことがあります。どの会議形態においても万人が参加できるとは限らないと思います。集合の会議は万人が参加できると思い込んでいたように思います。集合、オンラインどちらかに偏るのではなく、両立していくことで、より多くの人に参加可能となるのではないかと思います。
4	オンライン会議のための環境整備が困難なメンバーがおられる場合に、その人の発言をどう保障していくか。
5	・今年度・他市の自立支援協議会に参加しています。職場のオンライン会議・施設が整っていないので、他市のシステム（分散し、拠点に出向き参加しています。1つの場所に1～3名程度、個人での参加ができる人は各々で準備。8以上の拠点を作っています）はじめのうちは、パソコン等の不具合発生（音が出ない、ハウリング等）意見交換、協議がスムーズでなく、オンライン会議の難しさを感じましたが、回を重ねるごとに進行担当の方がうまく進めてくださり、工夫が必要と感じました（昨年の鎌ヶ谷市さんの部会では、進行が持ち回りでしたが、事務局さんが固定で進められる方がスムーズかと思います）
6	会議が行えないことで支援が滞ることのないよう、手段と環境を整備し、鎌ヶ谷市が発展できるよう検討して欲しい。
7	今後オンライン会議は実現することでしょう。今この時期大いに議論する必要性を痛感しております。

※ オンライン会議の導入に関するご意見以外は掲載していません

【参考】調査票

「オンライン会議」導入検討のためのアンケート

F A Xでご提出の場合は、鎌ヶ谷市障がい福祉課宛 ⇒ 047-443-2233 提出 2/5 迄

所属チーム	① 協議会委員 ② 働くを支える ③ 地域資源を調査・研究 ④ つながり を支える ⑤ 情報を発信・啓発 ⑥ 地域包括ケアシステム ⑦ 医療的ケ ア児
氏 名	

設問1 参集型会議（これまでの集まったの会議）に代わり「オンライン会議」を行える環境にあ
りますか。（パソコンやインターネット回線などの設備、場所の確保、所属団体の規則な
ど）

できる ・ できない ・ わからない

→ 「できない」、「わからない」の場合、その理由があればご記入ください

設問2 これまでに「オンライン会議」（一方的に話を聴く講演会形式のものではなく、双方向で
話をするもの）に参加したことはありますか はい ・ いいえ

→ 参加したことがある場合 参加回数【 回】

設問3 「オンライン会議」に参加して便利だった点、不便だった点がありますか

便利だと思う点

不便だと思う点

設問4 自立支援協議会として「オンライン会議」を導入した場合の考えられる問題点、不安に思
う点などがありますか

（自由にご記入ください）

設問5 「オンライン会議」を実施する場合参加したいと思いますか

参加したい ・ 参加したくない ・ 参加できない

その理由

「オンライン会議」導入検討のためのアンケート

F A Xでご提出の場合は、鎌ヶ谷市障がい福祉課宛 ⇒ 047-443-2233 提出 2/5 迄

所属チーム	① 協議会委員 ② 働くを支える ③ 地域資源を調査・研究 ④ つながり を支える ⑤ 情報を発信・啓発 ⑥ 地域包括ケアシステム ⑦ 医療的ケ ア児
氏 名	

【 自由意見欄 】 F A Xでご提出の方はこちらの面も忘れずにお送りください！